

## ロケ誘致で地域の魅力発信&観光に貢献 北海道中央バスグループが 「ロケツーリズムアワード企業大賞」を受賞！

北海道中央バス(本社：北海道小樽市 代表取締役社長 二階堂恭仁)は、2月20日(木)に渋谷スクランブルスクエア 15階「SHIBUYA QWS (渋谷キューズ)」にて行われた一般社団法人ロケツーリズム協議会主催の『2024年度ロケツーリズムアワード』において、企業大賞を受賞いたしました。



ロケツーリズムとは、映画・ドラマのロケ地を訪ね風景と食を堪能し、人々のおもてなしに触れ、その地域のファンになってもらい、より深く旅の体験を楽しんでもらうこと。そして「ロケツーリズムアワード」は、映像作品のロケ地やそれをきっかけに再発見された地域の魅力を、効果的に活用・発信した地域・企業に贈られる賞です。

北海道中央バスはグループで運営する小樽天狗山にて、映画やドラマの撮影協力や作品ポスターや出演者のサインの展示でファンが楽しめる仕掛けを行った点、さらに北海道中央バスグループ全体で小樽の「聖地巡礼」施策を展開し、小樽市の活性化に貢献した点が評価され受賞に至りました。

### 北海道中央バス 代表取締役社長 二階堂恭仁 コメント

このたびは「ロケツーリズムアワード」の企業大賞をいただき、大変嬉しく光栄に思っています。

当社は小樽に本社があり、地域の方々とともに小樽の魅力を知ってもらうため積極的に地域の情報の発信を行うとともに、「ロケツーリズム」に取り組んで参りました。

今回の受賞にあたり、小樽のロケツーリズムのきっかけとなったのが1995年に公開された、先日残念ながら逝去された中山美穂さん主演の映画『Love Letter』であったと思います。当時はロケを受け入れる正式な組織もなく、小樽市の観光担当者がロケスタッフや関係者の方と、緊密に連携を取りながらロケを進めていったとご担当の方から聞きました。

その後、2003年に正式に小樽フィルムコミッションが設立され、今まで数多くの関係者がロケの受け入れ態勢を充実させてきました。そのような経緯もあり、今回は企業大賞ということですが、地域一丸となった成果の表れでもあると思います。

小樽天狗山は2022年に配信されたNetflixドラマの『First Love 初恋』や2024年11月に配信された『さよならのつ

づき』といった話題作のロケ地になり、結果として国内外を問わず多くの方々がロケの“聖地”である小樽天狗山、そして小樽の街へ訪れており、ロケツーリズムの効果を実感しています。

一方、他の地域にも見られます、オーバーツーリズムの問題も顕在化しておりますが、現在、小樽市が中心となり対策協議会を立ち上げ、この課題解決に取り組んでおります。

今後も地域のインフラを担う企業グループとして、経営資源を活かしロケの誘致に取り組むとともに、地域の方々と協力しながら街の発展に力を注いでく存です。

## 北海道中央バス株式会社について

北海道中央バスグループは、乗合バスを中心とした旅客自動車運送、建設、清掃・警備、不動産、観光・旅行、飲食、介護福祉、公衆浴場など、地域社会に密着した各事業を展開しております。現在グループは16社で、地域社会と共に歩み貢献する企業集団として、連携し発展を図ることを、グループ経営の基本方針として歩んでまいりました。今後も、企業の責務としてゼロカーボン推進等環境問題に取り組んでいくとともに、「地域社会との絆」を深めながら、お客さまや株主、お取引先の皆さま等へ感謝し、社会から信頼され、持続する企業集団を目指します。

### 【会社概要】

社 名：北海道中央バス株式会社

本社所在地：北海道小樽市色内1丁目8番6号

代表取締役：二階堂 恭仁

事業内容：一般旅客自動車運送事業(乗合・貸切)、不動産事業、  
ホテル業、飲食業、公衆浴場業、旅行業

設 立：昭和18年3月1日

H P：<https://www.chuo-bus.co.jp/>

